



阿南高専便り

第20回全国高等専門学校デザインコンペティション
構造デザイン部門出場



第36回アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2023全国大会
特別賞(東京エレクトロン株式会社)受賞

第34回全国高専プログラミングコンテスト
課題部門 特別賞受賞



第15回蒼阿祭 開催

CONTENTS

- 2… 校長からのメッセージ
- 3… 卒業を祝う
 - ・機械コース
 - ・電気コース
 - ・情報コース
 - ・建設コース
 - ・化学コース
- 8… 修了を祝う
 - ・専攻科

- 9… 全国高専ロボコンへの参加
全国高専デザコンへの参加
- 10… 四国地区高専総合文化祭参加報告
- 11… キャリア支援室だより
- 13… グローバル推進室だより
- 14… 図書館便り
- 16… 蒼阿祭について
各種大会報告

校長からのメッセージ

基礎科学の力で 技術者・研究者人生を拓こう

校長 箕 島 弘 二

卒業・修了おめでとうございます。皆さんが修められた高専教育は、実践的技術者を養成する教育システムとして、海外からも日本語で「KOSEN」と呼ばれて注目を集めています。しかも、「社会貢献に対する高いモチベーション」や「自由な発想力」を有することから、起業の担い手としても期待されています。皆さんは、このように特長ある教育を修めたことを誇りにして、新たな道に踏み出してください。

さて、機械、輸送用・精密機器、プラント等は、使用中に損傷し、ときには破壊にさえ至ることがあります。損傷・破壊原因で最も多いのは疲労¹、次いで過負荷破壊（不安定破壊）、応力腐食割れ²、クリープ³を始めとする高温破壊、他に摩耗などです。このうちのどの原因で損傷するかを多方面から検討して設計、製造し、場合によっては使用中の検査・補修により機能を確保しています。損傷・破壊原因で最も多い疲労は、高専（大学）・大学院レベルの教科書や多くの専門書では、金属結合の材料（金属）は疲労を生じるが、イオン結合や共有結合の材料（セラミックスなど）では生じないとしています。一方、最近のマイクロ・ナノテクノロジーの進歩の成果でもある、MEMS（Micro Electro Mechanical System: 微小電気機械システム）やNEMS（Nano Electro Mechanical System）では、微細加工が必要なことから、半導体製造技術を用いて単結晶Siや多結晶Siなども構造材料に用いています。Siは共有結合で、ウェハレベルでは教科書通りに疲労は生じませんが、MEMSレベル（ μm オーダー）では変動力の負荷により常温大気中で繰返し数（時間）依存の損傷を生じることが知られています。また、金属材料の強化⁴法の一つに加工強化（硬化）がありますが、これは塑性変形（永久的な変形）により多数の欠陥（転位）が導入されることに因ると教科書では説明していますが、NEMSレベルでは塑性変形を与えることにより逆に欠陥密度が小さくなり、条件によっては無欠陥状態になることさえあります。

皆さんは、先人が長年にわたって築いた工学の体系を学んできましたが、技術の進歩はめざましく、上述のように学んだ知識・常識と相反することに出会うこともあるでしょう。また、量子技術の産業応用は量子コンピュータにとどまらず、量子効果を用いた新たな機械や反応制御を目指した研究も始まっています。このような時代を生きる技術者・研究者には常識に囚われない柔軟な思考に加え、技術革新の本質を理解し、対応できる能力、すなわち工学に加え基礎科学に対する深い造詣を培うことが不可欠です。この能力はあらゆる場面にAIが使われるこれからの時代では、AIを道具として使いこなすためにも重要です。一人の技術者・研究者として有意義な人生を送り、社会に貢献するためにも、基礎科学の力で人生を拓くことを期待しています。

用語説明:

1. 繰返し力を受ける条件下で材料が損傷・破壊する現象
2. 材料・環境の特定の組合せ下で、静的引張力を受けて材料が損傷・破壊する現象; 狭義には溶解が主因の場合を指すが、材料中に水素が吸蔵されて損傷・破壊する水素ぜい化等を含めることが多い（環境助長破壊）。
3. 高温下で静的引張力を受けて、徐々に変形が大きくなり、損傷・破壊する現象
4. 降伏（永久的な変形、すなわち塑性変形が生じはじめる現象）が生じる限界値を上げること。



リレー+閉会式

贈る言葉

「運」の波に揺られて

機械コース 5年担任 奥本良博

「運がいい」「運が悪い」の「運」って何でしょうか。健康運、仕事運、金銭運、恋愛運などいろいろありますが、ずっと「運がいい状態」が続くことはなさそうですし、同じようにずっと「運が悪い状態」が続くこともなさそうです。健康、仕事、金銭、恋愛、それぞれに振幅と周期の異なる波のように、「運」は上がったたり下がったりするものなのでしょうね。もしそのようなものが「運」だとすると、不安になったり、希望が持てたりするでしょう。昔の日本人は自分達ではどうにもならない「運」をどうにかしたくて、神様のような形のない存在にすがったのだと思います。ラジオで「御利益を得るためにせつせと神社参りをしている人には成功者が多い」と言ってました。もしかすると、成功者の日頃の行動に「運」の波の平均値を向上させるヒントが隠れているのかもしれない。社会に出たら「運」のよさそうな人を見つけて、積極的に真似してください。以上が卒業を迎えた皆さんへ私からの「贈る言葉」です。お元気で。



5年生の言葉

階段を登った先で

可原悠人

5年間ずっと傍にあったのは軽音学部での存在でした。暗い階段を登った先で僕は日々爆音を鳴らしました。ただ背中を追いかけていた頃から数年経ち、僕は部長を務めることになりました。何も出来なかったという悔しさも仲間の笑顔が拭ってくれました。階段を登った先から聴こえる音漏れと笑い声が大好きでした。かけがえのない日々をくれた先輩方、安田先生、同級生、後輩達、そしてあの部屋にありがとうと感謝を伝えたいです。

VS コロナ

寺島佳輝

在学中バレーボール部に所属していました。小学5年生から10年間バレーボールをしている中でとても大変な5年間でした。コロナで練習時間が減り、僕たちの青春の時間を奪われました。自分たちに今出来ることを仲間と話し合い、自宅でもトレーニングをしました。限られた時間の中で工夫していかに効率的にするか考えた5年間でした。大人になってもバレーボールを続け、失ったバレーボールという名の青春を取り戻していきたいです。

楽しい日々

松本 颯

入学当初は「5年もあるんか、長いな～」と思っていましたが、あっという間に卒業を迎えました。振り返ると3年生の夏まで硬式野球部として、毎日遅くまで楽しく活動していました。キャプテン不在のなか、甲子園常連校の敦賀気比と引き分けた経験は自分にとって最高の思い出です。同学年の野球部員と共に観覧席の塗り替え作業をしたことや、友達と落胆しないように死ぬ気で勉強したテスト期間など、楽しいことがたくさんありました。皆さんありがとうございました。

公務員試験は大変でした

森野太心

高専生活では就活に最も力を入れて取り組みました。私は消防士になりたいと言う夢を叶えるため、不安を抱えながら頑張りました。最もしんどかったことは、周りより試験が遅く合格出来なかったらどうしようという精神的なストレスが強かったことです。そんな中、素晴らしい友人や、先生方が時に励ましの言葉をくれたり、悩みを親身になって相談に乗ってくれたりしたことで就活に集中することができました。人生においてかけがえのない5年間を過ごしました。

お世話になりました

山本拓海

この5年間は忙しく、楽しく、人に支えられる日々でした。教室に残って話してばかりのテスト期間や、友達と共に乗り越えた実習など、辛いと感じていたことも、振り返れば楽しい思い出となりました。そして家庭、勉強、遊び、インターンや海外旅行でも、多くの人に支えられました。助けてくれた人達には深く感謝しています。これからは、率先して周囲の人をサポートできるような自分に成長していきたいです。

20年の4分の1

吉川 光

私の祖父と父はこの学校の卒業生で、私は物心つく頃には阿南高専に興味を持っていました。特にやりたいことはありませんでしたが、私はこの学校に入学して良かったと思います。寮生活で身につけた協調性や社会性、部活動で身につけた責任感や忍耐力は社会人になってもずっと私を支えてくれます。また、この5年間の苦楽を共にした友達は一生ものです。私の学校生活は友達がいてくれたおかげで、最高に素晴らしいものになりました。



贈る言葉

これから本番！

電気コース 5年担任 釜野 勝

ご卒業おめでとうございます。皆さんが阿南高専入学後、電気コースに配属された2年生から非常に多くの専門知識を学び、今日の卒業を迎えたことと思います。この間、長い短いはあったかと思いますが、これまでの学びや経験は、未来（本番）に向けた貴重な宝物になるはずです。

4月より就職・進学などで皆さんは違った道に進みます。何事にも「挑戦する」ことで「壁」ができます。また、「挑戦する」ことで「壁」を乗り越え、「成功と失敗」ができます。すべてが皆さんの成長の糧となります。自らの信念を持ち、夢に向かって挑戦し続けてください。

その「挑戦」には必ず、周囲の人々との協力や尊重はもちろんのこと、何より「学び続ける姿勢」が大切です。皆さんには無限の可能性があり。未知なる道を歩み始める今、自分自身を信じ、輝かしい未来へ進んでいってください。これまでの学生時代は練習です。これから本番です！皆さんの活躍を心から祈ります。



5年生の言葉

■高専生活の思い出

桜井陽斗

阿南高専で過ごしてきた5年間で、様々な経験をし、多くのことを学ぶことができました。寮生活や部活動を通してたくさんの人と関わり、入学前は自身の課題であったコミュニケーション能力を養うこともできたと思います。そして、寮生活、学校生活を通していく中で気の合う友達や趣味を共有できる友達と出会うこと、たくさんの人に支えられていることも実感することができました。先生方や友達をはじめ、日々支え続けてくれた家族には感謝してもしきれません。これから新生活が始まりますが、感謝の気持ちを忘れず様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

■高専での出会い

末本さくら

阿南高専に入って、たくさんの人と関われたと思っています。共同教育では、他のコースの同級生と。イノベーション実習では、後輩と。部活動や体育祭、そして文化祭では、他学年の学生との交流がありながらこの5年間を過ごしてきました。たくさんの人に支えられながら、元気をもらいながら最後の学校生活を過ごせたと感じています。これからは、県外に行く人、大学に行く人、様々ですが、また会える時を楽しみにしながら頑張っていきたいと思います！電気コースで4年間過ごせて良かったです。ありがとうございました！

■高専の愉快的仲間たち

忠津 椋大

5年間の高専生活で私はたくさんの友達に恵まれ、優雅な高専生活を送ることができました。部活やクラス、寮生活を過ごしていく中で、学校生活を飽きずに過ごすことができました。特に寮生活を経てできた友達は、起きてから寝るまでずっと一緒に、まるで家族のような深い関係です。休みの日には出かけたり、放課後一緒にご飯を食べに行ったり、何気ない日常ですが、大切な時間を楽しく過ごすことができました。一生大切にできる友達を作ることができてとても幸せです。みんな進路はバラバラなので離れてしまいますが、連休などでは是非集まって遊びたいです。

■感謝

吉田一陽

阿南高専では他の学校では経験できないような、いろいろな経験をさせてもらいました。例えば、eスポーツ大会出場、中国の方との交流会への参加、映画出演などです。これらのイベントに参加できたことはとてもいい経験になったと考えます。このような機会をくださった先生方には感謝してもしきれないです。また、5年もの時間を共にし、自分を支えてくれた学友にも感謝しています。ここでは語り切れないくらいたくさんの思い出をつくってもらったし、助けてもらいました。この恵まれていた環境をあたりまえだと思わず、これからは自分がこれ以上に人を支えていきたいと思っています。



贈る言葉

初心忘るべからず

情報コース 5年担任 福見 淳二

卒業おめでとうございます。皆さんは、5年間に渡り本校で勉学に励み、これから新しい世界へと旅立ちます。時には失敗・挫折することもあったと思います。特に、皆さんは新型コロナウイルスの影響を直接受けた年代であり、勉学だけでなく様々な活動に制約のあるなか、困難を乗り越え卒業を迎えました。

旅立つ皆さんへ「初心忘るべからず」という言葉を贈ります。一般的には、最初の新鮮で謙虚な気持ちを忘れないようにとの意味ですが、初めて経験する試練の時にどうやってその試練を乗り越えてきたのか、という『過去の経験を忘れるな』との解釈もあるそうです。これからは大学生・社会人として今まで以上の困難に直面すると思いますが、高専時代に失敗や苦労したからこそ身に付けた経験や教訓を常に忘れずに、新しい環境で自分の能力を磨き続けてください。



5年生の言葉

■部活動を通して見つけた充実と楽しさ 北野 敦己

5年間続いた高専生活が終わろうとしています。振り返ってみれば学校生活とプライベート、両方で色々な事がありました。学校生活で一番思い出に残っているのは部活動です。入学以来テニス部に所属し、5年生の高専大会までずっと活動を続けてきました。途中でコロナ禍に入り、思うように活動できずにつまらないなと感じることもありましたが、制限が緩和されるにつれ、テニスの楽しさを再認識するとともに、日々の活動を通して仲間と楽しい思い出を作ることができました。部活動を通して夢中になれるものを見つけ、充実した5年間を過ごすことができました。

■メンタル大事 仁木 新太

高専での生活は大変で、苦戦したことがたくさんありました。コロナ禍の環境はもちろん、課題や研究など、振り返るとよく乗り越えたなと思います。しかし、それを一緒に乗り越えた友達や経験は将来の支えになると思います。プログラミングの課題を教え合い、テストの点数を競い合い、お互いに単位が足りているか確認し合い、バーベキューで思い出を作ったこの5年間は、ここ阿南高専でしか体験できないものです。私は大学へ編入します。正直新しい環境への不安がありますが、高専で苦労した経験を糧に諦めず努力していきます。もし私に子供ができた場合には、高専という道を教えてあげるつもりです。

■この素晴らしい日々に深く感謝を！ 山下 敦史

阿南高専に入学してから、良くも悪くもさまざまな経験を積むことができました。1年生から学業や部活動、趣味などに力を入れることができ、濃厚な一年を過ごせました。しかし、2、3年生では、新型コロナウイルスの影響でオンライン授業やリモートワークに切り替わり、蒼阿祭が小規模での開催に変更されるなど、苦しい期間を過ごすこととなりました。4、5年生では、その経験を活かしてインターンシップや進学活動に勤しみ、さらに印象に残る日々を過ごせたと思います。世のみんなが言う「青春」をしっかりと味わえず、新型コロナの流行を恨むことこそありますが、それなりに楽しい高専生活を歩めました。

■光陰矢の如し 吉原 大貴

成人式を終え、卒業まで残り僅か。5年という期間の高専生活が信じられないほどあっという間でした。多くの過去問を持っていた友人が大英雄に見えたテスト期間。来場者との交流を楽しみながら取り組んだ蒼阿祭。先生や研究室の仲間と相談しながら進捗報告を出し、なんとか学会発表にこぎつけた卒業研究。挙げ出したらキリがないほどの思い出が、この5年に詰まっています。もちろん苦しい経験もしました。レポートを放置し、テスト前日に徹夜で完成させるはめになった時なんて、自業自得ではあるが本当に地獄を見ました。でも、そんな苦しい思い出も、今では青春の1ページ。この光のような思い出を糧に、これからの人生も楽しんでいこうと思います。



3年H R

贈る言葉

当り前の生活を支える技術者として

建設コース 5年担任 森山 卓郎

ご卒業おめでとうございます。今年は新年早々に大きな地震がありました。地震や台風などでの災害の状況を見るたびに、ふつうに家や寮で生活して電気や水道、トイレが使用できて、ふつうに道路や鉄道で移動もできるような当り前の日常の生活の有難みを実感します。建設分野には、これらの当り前の生活を縁の下で支えるライフラインなどの仕事も多いです。普段の点検やメンテナンス、修繕などは、決して目立つ業務ではないので直接人々から感謝の言葉をかけられることは少ないかもしれませんが、多くの人の生活や生命を縁の下で支える大事な仕事です。今後、皆さんもそのような仕事に携わる人も多いと思います。本校で学んだ知識や経験を活かし、誇りを持って、我々教員も含めた多くの人々の当り前の生活を支えるべく、様々なフィールドで力を発揮してってください。今後のご活躍をお祈りします。



4年 前期体育大会



4年 後期体育大会(準優勝)

5年生の言葉

運命

佐竹 優季

私たち5年生には、進学や就職、専攻科へ進学、と多種多様な進路があります。その中で、私は社会インフラ業界の高速道路関係の会社に就職するという道を選びました。その理由は、前線で活躍する人を支える縁の下の力持ちになりたいと考えたからです。

縁の下とはいえ、前線で活躍する人達がどのように行動するかを考える重要な仕事でもあると思います。

人は皆生まれ持った運命を持っています。運命とは眠れる奴隷であり、それぞれが自分に意味のある道を切り開いていけることを願っています。

友達

田中 亮輔

この文を綴るにあたり、思い出に残る数年間を共に歩んでくれた友達への感謝と愛情が胸にあふれています。私は入学当初、同じ中学校から阿南高専に来た人がおらず、友達が一人もいませんでした。しかし、学校生活を通して大切な友達ができました。この5年間、共に過ごした時間は私にとって非常に貴重で、学業だけでなく、クラスメイトとの交流が私の成長に大きな影響を与えました。友達との出会いは、私の人生における最も貴重な宝物です。就職や進学などで離れてしまいがちですが、定期的に連絡を取り合い、今まで築いてきた絆をこれからも大切にしていきたいです。

地域のために建設を

富永 眞ノ介

入学した当初は、自分が建設コースへの配属を希望するようになるとは思っていませんでした。正直言って、建設という分野には負のイメージを抱いていた。しかし、社会基盤の整備・保全を通じ、私たちの安心・安全で豊かな暮らしを支えている分野であると感じ、イメージは一変した。そして、「地域のために仕事がしたい」というかねてからの志を思い出し、自分にぴったりの分野ではないかと考え、最後の最後で第一希望を建設コースに変更した。配属後は、モチベーションを高く保って勉学に励むことができ、将来の夢も見つかった。今後も、「地域のために」という志を忘れず、夢を叶えるために学び続けていきたい。高専で建設と出会うことができ、本当に良かった。

仲間へ感謝

松島 陽菜

在学中の5年間で最も力を入れたことは部活動です。私はバスケットボール部に所属していました。コロナの影響で大会がなくなり、練習ができない日もありました。しかし、そのたびに支え合いながらチームとして成長してきました。このメンバーだから乗り越えられて、最後までやり切れたと思います。部活動を通して尊敬できる先輩や後輩に出会い、幸せな5年間でした。貴重な時間を共に過ごしてくれた仲間へ感謝しています。この大切な思い出を胸に、春からも頑張っていきたいです。



贈る言葉

一生勉強

化学コース 5年担任 鄭 涛

ご卒業おめでとうございます。皆さんのこれまでの努力と情熱が実を結び、新たなステージに進む喜びを共有できることをとても嬉しく思います。そして保護者の皆様、指導に尽力された皆様、ありがとうございました。

皆さんのこれからの人生に無限の可能性と挑戦が広がっています。今までの勉強は、新しい知識や領域への扉を開く鍵となりますが、あくまで入り口であり、これからが本当の学びの始まりです。「一生勉強だ」という言葉は、新たな旅が始まる合図です。新しい挑戦や目標に向けて、新しいことを学び、成長し続けてください。どんな小さな知識や発見も、未来への一歩になります。

また、周りの人からも勉強してください。仲間たちとお互いに勉強し合い、共に成長し合ってください。彼らとの協力が、自分の成長や新たな発見やプロジェクトでの成功に繋がります。皆さんのご活躍を心から祈ります。



5年生の言葉

■最高の5年間

小山 優衣

私はクラスに遊びに来てくれる友達を含め、5Zのみんなと過ごした時間が1番の思い出です。日々の授業、週1回の実験、就活や卒業研究、文化祭、体育大会など多くの瞬間を共に過ごしてきました。他にも、軽音楽とバレーの2つの部活動、パンフレット作りやイオンモールで行われる学校説明会での広報活動、台湾研修など、化学コースでの勉強以外にもたくさんのことを学ばせていただきました。素敵な仲間や先生方に出会えて、本当に楽しく幸せな5年間でした。感謝の気持ちでいっぱいです。卒業後もまたみんなに会えることを楽しみにしています。

■何でもない時間

鶴羽 美咲

「暇」の時間をどうやって潰すか。これは、人生における課題のひとつだと言える。

私の家は、それほど学校から離れていないはずだったが、惜むらくは徳島の公共交通事情だった。バスは1日4本である。必然的に、学校がある日にはバスの待ち時間が発生してしまう。車で片道15分のはずの道のりのために、毎日1時間は待っていた。

ただ、その時間を待ち時間だと認識したことはなかった。テスト期間には勉強をし、誰もいない時はスマホをいじり、そしてそれ以外の時間は、だらだらと友達と談笑していた。これから就職したら、「放課後に友達と話す時間」というのはなくなるだろう。だからこそ、この何でもない思い出を覚えておきたい。

■化学コースでよかった

宮崎 陸斗

長いようで短かった高専生活を振り返ると、入学した当初とは見違えるほど大人になったと実感します。2年生で化学コースに配属されてすぐ、新型コロナウイルスの蔓延で授業がオンラインとなり、新しいクラスに馴染めるか不安を抱えていたことが懐かしいです。5年生にもなれば、その頃から予想もできないほどクラスでも打ち解け、空きコマにはグラウンドでキャッチボールをしたり、みんなで海に行ったり、平日に県外へ旅行に行ったこともありました。これらはすべて、高専じゃないと経験できなかったことだと思います。普通科高校に進学してたらなんて考えることもありましたが、今でははっきりと、高専に来てよかったと言えます。みんな本当に今までありがとう！

■自由に学ぶ、自由に進む

山崎 光流

2年次に大学受験をしようと、高専で学ぶ内容以外のことも勉強しました。結局失敗し、進路に迷っていましたが、高学年になり授業の専門性が上がっていくにつれて、化学の面白さ、奥深さに少しずつ気づくことができ、編入して大学でも学びたいと思うようになりました。同じ大学を目指す友達と、長期休暇期間中に教室を開けてもらい、勉強会を定期的に行っていたことは、非常に印象的な思い出で、努力の証として心に残っています。高専の自由度が高い学習環境に助けられた5年間でした。いい意味での「ゆるさ」を大事にしながら、心の向くままに自分の道を進んでいこうと思います。

令和5年度専攻科特別研究発表会

2024年1月26日



令和5年度特別研究発表会

贈る言葉

初心

2AE担任 中村 雄一

専攻科修了、おめでとうございます。みなさんは4月から企業に就職し技術者として、または大学院へ進学し専門分野の追及へスタートを切ります。阿南高専という1つの組織・同じ環境に7年以上在籍していましたが、久しぶりに新しい環境・組織に進んでいきます。入学した時の初心を思い出してください。技術者になるための知識・スキルを身に着けるべく期待と不安を抱いていたころを。新しい環境・組織への不安もあるでしょうが、阿南高専での経験があるので大丈夫です。AI技術の発展が目覚ましく、技術者として必要な知識は変化していきますが、人間社会を豊かにする技術の創造を目指してください。ご活躍を期待しています。

経験を大切に

2AM・AC・AZ担任 加藤 研二

専攻科修了、おめでとうございます。7年間という長いようで短い阿南高専での生活が終わります。多くの学生がエンジニアとして社会に羽ばたくことになります。はじめは自分が思っているようになることが少ないと思いますが、何事もチャレンジするところを忘れずに前に進み続けられるよう頑張ってください。これらの経験が、人生の中ではシーズとなり、自分を強くし成長させてくれます。とりわけ苦労した経験は、その後の人生において必ず役立つときがくると思います。また、我々の生活環境も変化が大きく、将来の予測が難しい時代になっていますが、このような変革期もチャンスと捉え、失敗を恐れず様々なことを学んでいただければと思います。皆さんの今後の活躍を期待しております。

2年生の言葉

■生涯成長

2AM 入江 僚

高専での7年はあっという間でした。勉強、部活動、本科の5年生から継続して行った卒業研究、長期インターンシップと、自分の成長に繋がることがたくさんありました。将来自分に何が必要かを明確化し、目標をもつことで、それを達成するために努力する力を身につけることができたと思います。新たなことにチャレンジする大切さや楽しさを知ることができました。これからエンジニアとして企業で働くことになりましたが、この気持ちを忘れず何事にも前向きにチャレンジしていきます。最後に、これまで支えてくださった両親、先生、友人たちに感謝します。

■7年間で見た景色

2AE 齋藤 智哉

7年間という年月を阿南高専で過ごしてきましたが、目に見える景色はその都度変化していました。不安だらけの寮生活、初めての海外研修旅行、思いがけない留学生との出会い、研究室異動で迎えた専攻科…。上り坂もあれば下り坂もありましたが、いつも近くには仲間がいました。通り一遍の励ましではなく、私自身に向けたかけがえのない言葉をたくさん頂きました。そして、困難に挫けそうになりながらも打ち勝ったおかげで阿南高専をもっと好きになりました。支えてくれた先生方をはじめ、両親や友人には感謝してもしきれません。私はこれから社会人となり、さらに険しい道を歩むことでしょう。今まで培った技術や経験はもちろん、ここでの絆を胸に、人に寄り添えるエンジニアとなれるよう邁進いたします。これから見える景色がどう変わっていくのか楽しみです。これまでお世話になった全ての方々に深く感謝いたします。

■専攻科での日々

2AC 梯 翔伍

私の専攻科での日々はあっという間に過ぎ去ってしまいました。しかし、自分の専門分野だけでなく、他コースの専門知識や技術者としての倫理について学び、大きく成長することができたと感じています。また、インターンシップではいくつかの企業を訪れましたが、そのすべてで新たな気づきがあり、この経験が自身の就職先を決めるうえで非常に役立ちました。これらのことから、この専攻科での二年間は自分の人生にとって非常に重要なものであったと感じています。今後は、技術者として社会に貢献できるようさらに勉強に励み、努力していきたいと思っています。

■阿南高専で得たもの

2AZ 桑村 琉以

私が1番専攻科に行って良かったと思うことは「広い視野」を持つことができたことです。本科では自身の専門分野を学ぶことが多かったのですが、専攻科では他分野についても学ぶため、他コースの仲間と共に助け合い、様々な知識を得ました。これにより、他分野の知識を織り交ぜて自身の専門分野のことを考えることができるようになりました。そして、専攻科では「特別研究」として本科の研究に引き続き、さらに2年間自身の研究に没頭することができました。

最後に、阿南高専でご指導頂き、大学院進学への応援をしてくださった先生方、共に学んだ仲間、そして両親に感謝申し上げます。

高専ロボコン2023 11年ぶりの国技館へ!

機械コース 川畑成之

高専ロボコン2023のテーマは「もぎもぎ! フルーツGOラウンド」。「障害物を乗り越える」「フルーツを収穫する」2つのエリアが設置され、吊るされたフルーツ(カラーボール)を回収し、総得点を競い合います。

四国地区大会: 2023年10月22日

・Aチーム 果糖丸(カトウマル):技術賞受賞 ※全国大会出場権獲得!

障害物乗越えの安定性と素早いセンターゾーン侵入を実現するスピードに加え、独創的なお助けアイテムを特徴とするロボットです。予選リーグでは強豪が相手ながら残り時間1秒で同点に追いつくなど劇的な試合を制して2連勝。決勝トーナメントでは残念ながら勝利なりませんでした。技術賞の受賞と全国大会出場を果たしました。



A走行

・Bチーム エイピアリスト:特別賞(安川電機)受賞

1年生のチームメンバーで作上げたシンプルながら大型車輪による安定した動作を実現したロボットでした。障害物によって前後を入れ替えての走行や確実にフルーツを取り込む機構などを評価され特別賞を受賞しました。



B段越え

全国大会: 2023年11月26日

Aチーム果糖丸は前日テストランも好調に、万全の態勢で臨みましたが大会本番で思わぬアクシデントにより1回戦敗退となりました。しかしながら独創的なフルーツの取り方やテストランでのパフォーマンスを評価いただき、特別賞(東京エレクトロン株式会社)を受賞いたしました。学生たちは本番で実力を発揮できなかった悔しさと受賞の喜びを胸に、今後もさらに頑張りたいとの思いを新たにしました。

本大会ではオンライン大会を除いて11年ぶりの全国大会への出場権を獲得しました。引き続き本校ロボコンチームはオンリーワンのロボットでの勝利を目指し活動していきます。



全国A走行

第20回全国高等専門学校デザインコンペティション(デザコン2023 in 舞鶴)への参加

建設コース 角野拓真

第20回全国高等専門学校デザインコンペティション(デザコンin舞鶴)が、2023年11月11日(土)~12日(日)に舞鶴高専主管で、舞鶴市総合文化会館および舞鶴赤れんがパークで開催されました。

今回は「構造デザイン部門」、「空間デザイン部門」、「創造デザイン部門」、「AMデザイン部門」、「プレデザコン部門」の5部門で盛大に開催されました。本校からは、構造デザイン部門に「徳島ラーメン橋」(4C浦君・高澤君・竹村君・中郷君・西尾君・山室君)という作品を仕上げ参加しました。総合成績は54作品中38位でしたが、参加した学生達にとって非常に良い経験になりました。

来年度は、阿南高専主管で11月2日(土)から3日(日)に本校のキャンパス内で開催予定です。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、ご協力いただいた教職員の皆様ならびに後援会の皆様に御礼申し上げます。



第45回四国地区高専総合文化祭参加報告

学生主事 錦 織 浩 文 (一般教養)

令和5年12月9日(土)、第45回四国地区高専総合文化祭が新居浜市市民文化センターで開催されました(主管新居浜高専)。本校から学生79名と教員8名が、吹奏楽、軽音楽、落語、絵画、写真、書道、漫画・アニメ、将棋、茶道、留学生、Street Dance、英語スピーチの各部門に参加しました。コロナ禍明けはじめての開催となる文化祭で、思う存分活動できました。

審査が行われた部門において、本校は次のように優秀な成績を収めました。

- 【吹奏楽】 優秀賞 阿南高専吹奏楽部
- 【絵 画】 佳 作 今 井 美 嘉 (3M) 「クマと手を取りあって」
佳 作 吉 田 万 葉 (3M) 「Penguin」
佳 作 大 森 春 奈 (1-2) 「水の妖精」
- 【写 真】 優秀賞 大 藪 千 世 (5C) 「初夏」
優秀賞 吉 田 万 葉 (3M) 「俺、柴犬」
佳 作 吉 田 万 葉 (3M) 「夜に溶ける」
- 【書 道】 優秀賞 中 西 慧 (4Z) 「暮春」
佳 作 杉 口 海 斗 (4I) 「谷村雋堂詩」
佳 作 山 本 奏 有 (4E) 「雲近紫臺龍虎気 春回青海鳳麟遊」

【英語スピーチコンテスト】

1 位 辻 岡 健 人 (4Z) 「Diversity? What's That?」

英語スピーチコンテスト1位の辻岡さんは、令和6年1月27日～28日、東京オリンピック記念青少年総合センターで開催される第17回全国高専英語プレゼンテーションコンテストに出場しました。

来年度、第46回四国地区高専総合文化祭は、香川高専詫間キャンパス主管で開催されます。



受賞者の声

【吹奏楽】 優秀賞 佐野 美 幸 (3E)

今年の総合文化祭では、訪問演奏や蒼阿祭で披露させていただいた曲を中心に演奏しました。舞台袖から聞こえてくる他校の演奏の中には、自分たちが演奏する曲よりも難易度の高いものもあり、一体どのような評価になるのだろうと不安もありましたが、結果として優秀賞をいただいたことを本当に光栄に思います。特に今回は皆さんに披露したことのある曲ばかりを演奏したので、一年の集大成として有終の美を飾ることができたと感じています。



【写 真】 優秀賞 大 藪 千 世 (5C)

私は1年生の時から写真部に所属しており、総文は今年で4回目の参加でした。これまで賞をいただいたことはなく、今年こそはと思っての参加だったので、優秀賞をいただくことができとても嬉しく思います。今回、優秀賞をいただいた写真はあすたむらんど徳島のネモフィラ畑を撮影しました。奥行き表現やネモフィラと青空の比率など撮影の際にこだわった箇所が高く評価されていました。これからもたくさんの写真を撮りたいです。

【写 真】 優秀賞 吉 田 万 葉 (3M)

今回、優秀賞を頂いた作品は、私の愛犬をカメラに収めたものです。私の愛犬は俺様気質なところがあり、写真にもその様子が見て取れたので作品名を「俺、柴犬」としました。総合文化祭に参加するのは3回目、今回が初めての優秀賞でした。自分の作品に金色のテープがついたことを嬉しく思います。今後も写真の腕を磨き、いつまでも可愛い愛犬を撮り続けていきたいです。

【書 道】 優秀賞 中 西 慧 (4Z)

幼かった頃の自分が持つ筆に比べ、今の私が書く作品は自身の技に酔い、書の在り方に対してまるで健全ではなかったように思えます。今回の作品である「暮春」は、今までの技術に傾倒した字ではなく、ひたすらに書き続けた結果であり、持ち得る全てを試された作品でした。今年はめばしい結果を残せていなかった自分にも、最後の最後にこのような名誉ある賞を頂いたことに大変嬉しく感じます。残りあと一年ですが、しっかりと自分を見直す機会として胸に刻みたいです。

【英語スピーチコンテスト】 第1位 辻 岡 健 人 (4Z)

昨年に引き続き、今年も英語スピーチコンテストで1位をいただけて大変嬉しく思います。今年は昨年とは異なり、オンラインではなく現地開催だったため、優勝した際に感じた達成感や高揚感はいっ層大きなものでした。また、クリス先生や谷中先生には出場にあたっての原稿の添削や練習等のご支援いただき、感謝に堪えません。全国大会でも最善の結果を残すべく練習に勤しみ、全力を尽くせるよう努めます。

キャリア支援室の活動

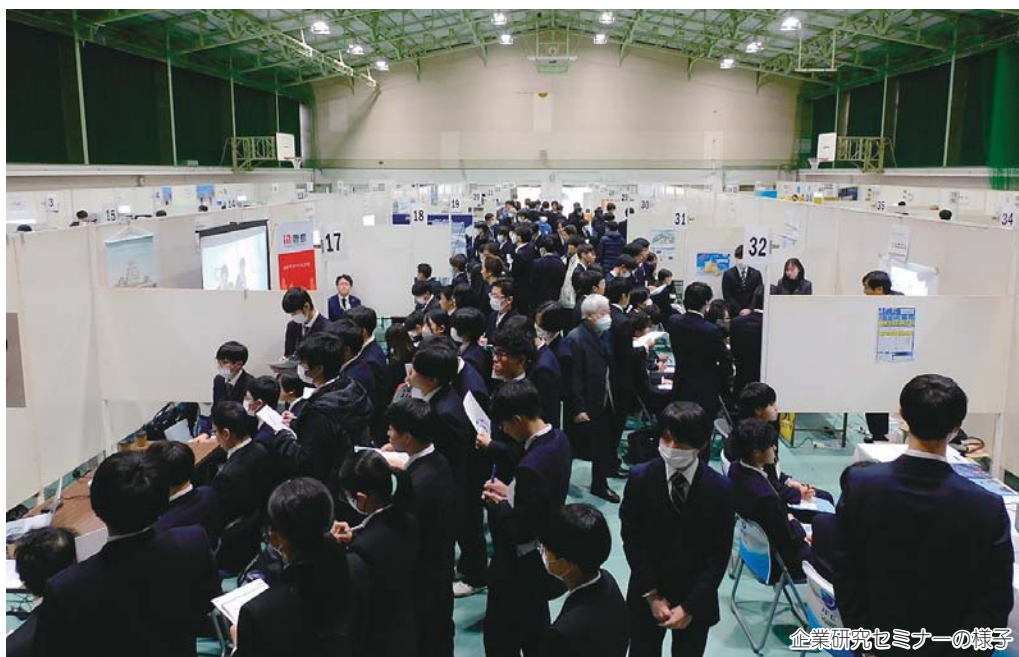
キャリア支援室では学生の就職・進学支援を行っています。高専の就職状況は、ほとんどの学生が希望通りに就職できています。また、ここ数年、大学や専攻科への進学を選択する学生も増えてきました。低学年でも就職だけでなく、進学を考えている学生が多数います。そのニーズに応えるべく、キャリア支援室では進学に関する資料提供や進学補講、大学編入学説明会を実施しています。

最近の取り組みとしては、令和3年度からキャリアデザイン2という選択専門科目が開講されています。キャリアデザイン2では、学内外問わず就職や進学などのイベントに参加した場合に、参加したエビデンスの提出があればキャリアポイントが付与し、4年次修了時に最大で3単位を取得できます。就職や進学に対して意識の高い学生が積極的にキャリア教育に取り組めるようなシステムになっています。今まで就職・進学のイベントに関心があまり高くなかった学生でも「単位が取れるなら」という理由で少しずつですが、進路に関して関心を持ち、自分の将来について考えるきっかけになっています。

キャリア支援室で進学に関するイベントとして特進セミナー（進学補講）や進学セミナー（卒業生・先輩の講話）、大学編入学説明会を運営しています。以前から特進セミナーを実施していましたが、キャリアポイントのためか今年度は昨年度よりも参加者が増えています。15回の講義を実施した中で延べ約500人の学生が参加しました。特徴的なことは、昨年度までは参加者の大半が進学希望者でしたが、今年度は就職希望の学生も参加してくれています。動機としては「キャリアポイントがもらえるから」という理由で参加した学生も多数いましたが、それでも講義に出席し、板書をノートに取ることで数学や物理の理解を深められたと思います。大学編入学説明会は計6回開催し、延べ約90人の学生が参加しました。特に、豊橋技術科学大学に関心をもつ学生は多く、43人の学生が参加しました。また、今年度の新たな試みとして、卒業生・先輩による進学セミナーを行いました。大学に編入学した卒業生や専攻科生、大学に編入学予定の5年生に講演していただき、現在の大学生活や研究活動、編入学試験対策や情報収集の仕方など学生が知りたい情報をたくさん提供してくれました。学生にとって非常に有意義な時間になったと思います。

就職支援活動としては、4年次のインターンシップ授業と校外実習を行っています。企業等のインターンシップに参加する校外実習では、5日間の実習で1単位が取得できます。さらに、2社以上の参加も含めて5日を超えた実習に対してキャリアポイントが付与されるようになっています。インターンシップは3年生からも参加可能となっており、3年生から4年生になる春休みにインターンシップに参加する学生も出てきています。また、キャリア教育の一環として、学生が早期に多くの企業を知る機会を設けることを目的に、毎年12月初旬の2日間、体育館にて阿南高専生を求人対象としている企業が多数参加して会社説明を行う「企業研究セミナー」を開催しています。今年度は、県内外から360社企業が参加しました。3年生・4年生及び専攻科1年生に加え、今年度は本科2年生の希望者もセミナーに参加してもらいました。この企業研究セミナーへの参加もキャリアポイントの対象となっており、参加した学生は、企業の担当者の説明に熱心に耳を傾けたり積極的に質問を行ったりするなど、実りあるセミナーとなりました。

これからもキャリア支援室の取り組みを広げていき、学生が自分の将来に対してしっかり向き合えるような環境を整えていきたいと思っています。



企業研究セミナーの様子

キャリア支援室の活動

各コースの進路状況

令和5年度進学先

機械コース：阿南高専専攻科、千葉大学、東京農工大学、徳島大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、三重大学

電気コース：阿南高専専攻科、九州大学、徳島大学

情報コース：阿南高専専攻科、徳島大学、豊橋技術科学大学

建設コース：阿南高専専攻科、九州大学、徳島大学、千葉大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、名城大学

化学コース：阿南高専専攻科、大阪大学、岡山大学、徳島大学、長岡技術科学大学

令和5年度就職先

機械コース：**県内** 阿南市、大塚製薬(株)、大鵬薬品工業(株)、徳島市消防組合、日亜化学工業(株)、(株)リブドゥコーポレーション
県外 オークマ(株)、極東開発工業(株)、(株)小松製作所、コマツカスタマーサポート(株)、サンリツオートメーション(株)、サンスター(株)、(株)JERA、四国電力(株)・四国電力送配電(株)、新明和工業(株)、(株)タダノ、(一財)日本品質保証機構、フードテクノエンジニアリング(株)、ファナック(株)、フジテック(株)、三菱電機エンジニアリング(株)

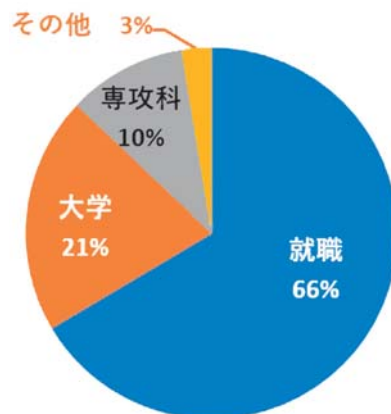
電気コース：**県内** 阿波スピンドル(株)、大鵬薬品工業(株)、徳島県南メディアネットワーク(株)、日亜化学工業(株)
県外 大阪ガス(株)(Daigasグループ)、四国電力(株)・四国電力送配電(株)、(株)ソフトサービス、ダイキン工業(株)、大昭和精機(株)、(株)タダノ、(株)DTS、東リ(株)、パナソニック(株)、三菱電機(株)名古屋製作所、メタウォーター(株)

情報コース：**県内** 大鵬薬品工業(株)、日亜化学工業(株)
県外 (株)NSD、(株)NTTデータフロンティア、サイファテック(株)、(株)Speee、(株)ソフトサービス、(株)ディスコ、東芝ITサービス(株)、TDCソフト、(株)デンソー、デンソーテン、トーテックアメニティ(株)、東京ガスネットワーク(株)、富士通(株)、(株)富士通エフサス、フラー(株)、(株)マイスターエンジニアリング、三菱電機(株)名古屋製作所

建設コース：**県内** アズマ建設(株)、海陽町消防組合、(株)環境防災、徳島県、西野建設(株)、(株)姫野組、(株)フジタ建設コンサルタント
県外 (株)IHインフラ建設、エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)、国土交通省四国地方整備局、大和リース(株)、(株)竹中土木、西日本高速道路ファシリティーズ関西(株)、地方共同法人日本下水道事業団

化学コース：**県内** 大塚化学(株)、大塚製薬(株)、(株)大塚製薬工場、大鵬薬品工業(株)、東亜合成(株)、東邦化工建設(株)、(株)リブドゥコーポレーション
県外 (株)カネカ、サントリー(株)、三洋化成工業(株)、太陽ファルマテック(株)、DIC(株)、日東電工(株)、三菱ガス化学(株)

本科5年生進路先



豊橋技術科学大学説明会

グローバル推進室長の安田武司です。今回のグローバル推進室便りでは、まず、昨年秋の大きな取り組みについて報告したいと思います。10月26日(木)から11月7日(火)の約2週間、JICA (独立行政法人国際協力機構、「海外協力隊」で有名ですね!)によるご協力のもと、「工学・技術教育に関する日本の高専手法の導入への協力」という研修を阿南高専で実施しました。むむむ?! 少しばかり難しいタイトルですね…かみ砕きますと「日本の高専がどのようにして工学・技術に関する教育を進めているか知ってもらい、それを応用してもらえようにする」ための研修です。この研修の対象は、マレーシア政府の人的資源省が運営する「ADTEC (Advanced Technology Training Center、上級技術訓練センター)」という科学技術学校の先生で、この期間、マレーシアADTECの先生方6名を本校に受け入れ、授業や実験実習、研究活動、課外活動などすみずみまで阿南高専を案内し、視察していただきました。学生のみなさんの中で、「そういえばマレーシアの先生方が授業や実習の見学に来ったなあ」、「英語で授業や実習の印象についていろいろ質問があったぞ」、「見学と言うよりか、グループに入ってもらって一緒にディスカッションしたわ」などと振り返る方もいるのではないのでしょうか? 学生のみなさんが温かい気持ちでマレーシアの先生方を歓迎してくれたおかげで、先生方の視察・研修はたいへん有意義なものとなりました。どうもありがとうございました。ちょうどこの期間、蒼阿祭が開催されましたね。どうやらマレーシアのADTECでは学校祭や文化祭がありませんので、せっかくの機会でしたので蒼阿祭も案内し、視察していただきました。強く印象に残った蒼阿祭での催しは各コースでの専門展示であったそうです。「専門的な知識や技術、製作物をあれだけのクオリティでまとめ上げ、地域の方々や子供たちが楽しんで工学を学ぶことができるような展示をしており、本当にスゴイ!」、「しかも、阿南高専の学生のみなさんが主体となって運営している!」といった感動の声がありました。各コースにて専門展示に携わった学生のみなさん、みなさんの専門知識や技術、アイデアの素晴らしさは海外の先生方もビックリのようでしたよ!



ADTECの先生、JICAおよび本校関係者



蒼阿祭専門展示にてロボット操作に挑戦

続きまして、本校に在籍する留学生のみなさんの活躍を紹介したいと思います。12月3日(日)に阿南市国際交流協会主催の日本語スピーチコンテストが富岡公民館にて開催され、グローバル推進室副室長の福井先生ご同席のもと、5Mウォンさん(マレーシア出身)、5Iアルカンさん(インドネシア出身)、5Zブックさん(タイ出身)が出場しました。ウォンさんは「徳島で一番美しい風景とは、徳島の人々そのものである」と主張したり、アルカンさんは「日本の人々の笑顔が、人生を豊かにしている」と発表したり、またブックさんは「母国で見ていた日本のテレビ番組の大きな会話と違い、徳島の人々とのコミュニケーションは穏やかなものである」と述べたり、それぞれの視点から感じた日本・徳島・阿南を立派にスピーチしたそうです。そして、多くの外国人の方々から日本語スピーチコンテストに挑戦したなか、ウォンさんは見事優勝に選ばれました! 12月9日(土)には留学生有志で新居浜市市民文化センターでの第45回四国地区高等専門学校総合文化祭に参加しました。留学生コーナーにて出身国紹介ポスターを展示し、四国地区の高専のみなさんと交流を深めました。クラス、コースでの学業面のみならず、本校のクラブに所属し、日本人学生のみなさんと一緒に活動する留学生もいます。日本人学生・留学生に関わらず、言語・文化の違いを意識せず、みんなで視野をどんどんと広く成長させていってほしいと思います。



日本語スピーチコンテスト



総合文化祭にて

図書館便り

学生図書委員会の活動

ブックハンティングに行ってきました!!

10月29日(日)に紀伊國屋書店(アミコ徳島店内)にて、ブックハンティングを行いました。短い時間でしたが、たくさんの本を選んでくれました。



～ブックハンティングに参加して～

2M 一柳里奈

ブックハンティングに参加して、とても楽しかったです。私は、本屋に行くと、あれも読みたいこれも読んでみたい、と迷いすぎて結局何も買わないということがよくあります。しかし、ブックハンティングでは、読んでみたかった本は勿論、今まであまり読んでことがなかった分野の本にも目を向けることができました。読書の幅を広げるいい機会になったので、また来年も参加したいです。

4Z 阿利彪賀

今回ブックハンティングに参加したことで、たくさんある種類のなかから本を見つける楽しさと興奮があり、自分が知らなかった世界に触れることができました。ブックハンティングは探し求める喜びと知識の拡充をもたらす素晴らしい体験なので次回も参加したいと思っています。

5I 奈良拓海

高専に入学してから5年生である現在まで、5年間図書委員を務めてきました。今年のブックハンティングは5年間のどの年よりも多く予算が出されていたため、「自分が読みたい本」、「高専生に必要となりそうな本」をそれぞれ例年より多く選べて楽しかったです。来年度には、もっと多くの学生に参加してほしいです。

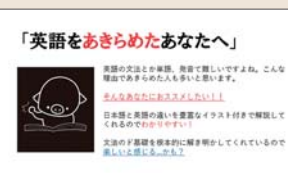
～学生図書委員オススの一冊～

オススしたい本のポップを描いてもらいました。その中からいくつかを紹介します。



『トヨタで学んだ
「紙一枚!」考え抜く技術』
1年4組 北島千寛

企画展示②コーナー 336.2||A81



『がっちゃん英語』
4Z 阿利彪賀

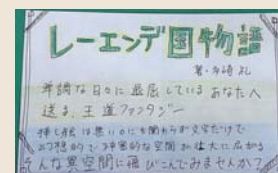
企画展示②コーナー
835||G11



『虚空教典』

1年4組 元木さくら

企画展示②コーナー
914.6||Ke45



『レーエンデ国物語』

2M 一柳里奈
企画展示②コーナー
913.6||Ta92

『異世界のんびり農家』

5I 奈良拓海
企画展示②コーナー
913.6||N29

クラス別図書貸出状況

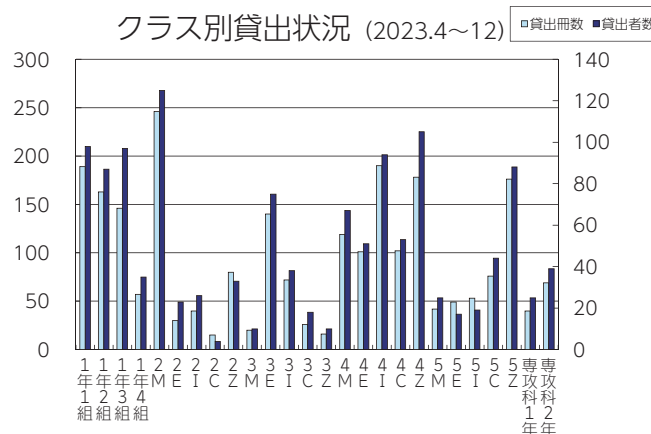
2023年度4月～12月のクラス別貸出状況です。貸出の一番多かったクラスは250冊近くありました。

貸出図書の傾向としては小説が多く、『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(汐見夏衛著, 2016) が最も多く貸出されました。資格試験コーナーでは、『TOEIC L&Rテスト文法問題でる1000問』(TEX加藤著, 2017) が1番人気でした。

図書だけでなく雑誌やDVDも充実しているので、勉強の息抜きに立ち寄ってみてください。新しい発見や出会いがあるかもしれません!

今年度図書館を利用しなかった学生さんも、来年度はぜひ利用してみてください!! 図書館のお知らせは随時manabaiに掲載しています。

クラス別貸出状況 (2023.4～12)



学生アルバイトより

1年間、学生アルバイトをして思ったことを綴ってもらいました。

本が好きで、寮生でもできるアルバイト地を追求理由で始め、採用されて嬉しかったのですが、私はアルバイト経験がなく、初勤務前は急に緊張し、とても不安でした。しかし、共に勤務している社会人の方にたくさん教わりました。特に月毎の統計業務や長期貸出の仕方等はしっかり教えてもらいました。このように、大変ではあったものの、多くのことを学びながら働いた1年間を過ごせて、これまでよりも一層、本が好きになりました。

5 I 奈良 拓海

この1年間図書館バイトを通して一番印象に残っていることは、様々な本との出会いを生んだ、POPづくりです。特に、テーマやデザイン、レイアウト等を試行錯誤して紹介した本が借りられた時はやりがいを感じました。この貴重な経験をこれからも活かしていきたいと思います。

4 M 辻岡 健人

1年間お疲れ様でした!!

企画展示コーナー



毎月図書館では、テーマを変えて企画展示を行っています。2024年最初の企画展示は本の福袋として「福本袋」を作ってみました。袋の中には、それぞれのテーマごとに選ばれた本が入っています。中身は開けてからの楽しみ！気になるテーマの袋を借りた人は、今年も福が訪れることでしょう…

図書館職員からの推薦図書



『ゴリラ裁判の日』 須藤古都離 著

ゴリラのローズは知能が高く、手話を使って人間と会話をすることができます。ある日、ローズの夫ゴリラが人間に射殺されます。この事件について、ローズは人間と裁判を起こします。

動物と人間を隔てているものはなにか、人間との命に差があるのかと問いかけてくれます。みなさんの動物への見方が変わるかもしれません。私はこの作品を読んで、ローズのように美しく強い女性になりたいと思いました。種を超えて、一人の女性として。

閲覧室 913.6||Su14

図書館からのお知らせ

- 開館時間**
- 平日 9時～19時（休業期間中は、9時～17時）
 - 土曜日 11時～17時（休業期間中は、休館）
 - 日曜日・祝日 休館

★図書館は保護者の方、一般の方もご利用になれます。
（貸出を希望される場合は、身分証明書（運転免許証など）をご持参ください。）

貸出冊数 5冊まで（休業期間中は、10冊まで）

貸出期間 15日間（休業期間中は、延長）

★館内資料の文献複写（著作権法の範囲内での有料複写）や、DVDコーナーもご利用になれます。
★詳しくは図書館までお問い合わせください。

TEL 0884-23-7106 **E-mail** tosho@anan-nct.ac.jp

★ホームページにて、蔵書検索や利用案内、図書館開館カレンダーなどご利用いただけます。

URL <https://www.anan-nct.ac.jp/facility/library/>



投書箱

図書館では、学生のみさんのリクエストを受け付けています。
読みたい本や、学習や研究で使う本などがありましたら、閲覧室カウンターの投書箱へ投函してください。

2023年度蒼阿祭開催報告

4年情報コース 赤木 嵩和

2023年度蒼阿祭執行委員長を務めました赤木嵩和です。昨年度と一昨年度は、新型コロナウイルスの影響で開催形式に大幅な変更を加えた「高専祭」として開催していましたが、今年度は入場規制やイベントの三密回避などの制限を完全に撤廃し、「蒼阿祭」として開催致しました。

例年好評だったカラオケ大会やビンゴ大会に加えて、芸人の「ジョイマン」さん「シマッシュレコード」さんをお迎えしてのネタ披露を開催し、会場を笑いと興奮の渦に巻き込みました。キッチンカーなどの新しいイベントも大いに盛り上がりました。

今回の蒼阿祭の成功は何よりも執行部のメンバーと先生方の協力・サポートがあつてのものであり、コロナ禍を乗り越えたことで、今年度はさらなる進化を遂げることができました。執行部のメンバーには深く感謝致します。皆さんの熱意と協力が無ければ、ここまで素晴らしい蒼阿祭を実現することはできませんでした。また、先生方のご支援にも感謝申し上げます。先生方の尽力によって、学校全体のバックアップを得つつ、安心してイベントを進行することができました。

学生と先生方が一丸となって目標に向かって進んだことが、蒼阿祭を大いなるものに仕上げたのです。感謝の気持ちを忘れずに、これからも協力し合い、よりよい蒼阿祭を築いていけることを期待しています。

各種大会報告

日付	団体・個人	部 門	賞	クラス	氏 名
徳島県高等学校新人柔道選手権大会					
2023.10.7	個 人	男子個人60kg級	第3位	2 M	花 岡 蓮
2023.10.8	団 体	男子団体	第3位		
第46回中国四国学生陸上競技選手権大会					
2023.10.27	個 人	女子1500m	第3位	5 C	黒 田 凜
2023.10.29	個 人	女子800m	第4位	5 C	黒 田 凜
徳島県高等学校空手道新人大会					
2023.10.29	個 人	女子個人形	第3位	2 Z	木 内 悠 美
		女子個人組手	第2位	2 Z	木 内 悠 美
第8回書道創作グランプリ					
2023.10.29	個 人	高校生 漢字部門	佳 作	1-2	谷 口 亮 太
		高校生 漢字仮名交じり部門	佳 作	1-2	谷 口 亮 太
旭峯旗争奪第46回徳島県高等学校柔道選手権大会兼全国高等学校柔道選手権大会徳島県予選					
2023.11.25	個 人	男子60kg級	準優勝	2 M	花 岡 蓮
令和5年度阿南市人権啓発標語・ポスター・人権作文					
2023.12.3	個 人	人権啓発標語	最優秀	3 Z	上 田 萌 々 璃
			入 選	3 C	四 越 大 嘉
				3 I	湯 浅 真 幸
				3 M	金 子 大 悟
				3 E	福 田 政 宗
		人権啓発ポスター	入 選	1-2	大 森 春 奈
				1-1	佐 藤 優 人
				1-3	河 野 乃 愛
				1-4	松 田 萌 禾
		人権作文	入 選	2 I	正 木 彩 月
				2 Z	岡 谷 野 乃
				2 M	花 岡 蓮
				2 E	嶋 尾 駿 吾

「阿南高専便り」廃刊について

皆様にご愛読いただきました「阿南高専便り」は、126号をもちまして廃刊させていただくこととなりました。

60年間の長きにわたり、ご愛読いただきました読者の皆様、執筆の方々に、この場を借りて心よりお礼申し上げます。

なお、「阿南高専便り」にてお届けしてきた学生の活躍および各種学校行事に関する情報等は、今後もホームページで発信してまいります。

日付	団体・個人	部 門	賞	クラス	氏 名
第27回全国高校生創作コンテスト					
2023.12.3	個 人	俳句の部		1-3	榎 本 涼 佑
第45回四国地区高等専門学校総合文化祭					
2023.12.9	団 体	吹奏楽部門	優秀賞		
	個 人	英語スピーチコンテスト部門 (プレゼンテーション・シングル部門)	第1位	4 Z	辻 岡 健 人
			第3位	2 Z	サイバコ サラ
		写真部門	優秀賞	5 C	大 敷 千 世
			佳 作	3 M	吉 田 万 葉
		書道部門	優秀賞	4 Z	中 西 慧
			佳 作	4 I	杉 口 海 斗
				3 E	山 本 奏 有
		絵画部門	佳 作	1-2	大 森 春 奈
				3 M	今 井 美 嘉
				3 M	吉 田 万 葉
SMART2023秋季大会					
2024.1.9	団 体	チーム名 白米	電気学会 四国支部長賞	1-4	三 好 拓 音
				1-3	原 田 一 輝
				1-4	楠 勝 之
				1-4	稲 田 裕 亮
第51回徳島県アンサンブルコンテスト(第47回全日本アンサンブルコンテスト徳島県大会)					
2024.1.14	団 体	大学部門	銀 賞		金 管 四 重 奏
第37回東洋大学「現代学生百人一首」					
2024.1.15	個 人	入選、「秀逸作品15首」		1-2	鎌 田 彦 太
		入選、「2023年の世相が反映された入選作品」【時事・社会問題】		3 E	宮 下 夏 澄
令和5年度「阿南市青少年表彰規程」に基づく善行少年の表彰					
2024.1.20	団 体	阿南市内の小学生を対象とした LEDボトル工作講座			阿南高専科学技術振興会 AST倶楽部(LEDボトル)
公益財団法人e-とくしま推進財団表彰					
2024.1.23	団 体	県内におけるプログラミング 教育活動の実績			阿南高専科学技術振興会 AST倶楽部(プログラミング)
令和5年度徳島県高等学校バレーボール新人大会兼第30回四国高等学校バレーボール新人大会県予選会					
2024.1.28	団 体	男子	第4位		
令和5年度徳島県バレーボール協会優秀選手賞					
2024.1.28	個 人	高校の部	優秀選手賞	3 M	飛 田 真 幸

阿南工業高等専門学校 学生課

電話 (0884) 23-7134

〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木265

E-mail : gakusei@anan-nct.ac.jp